

第2回



仙台藩の武家茶道

— 織部流・小堀遠州流・石州清水流 —

武家の茶の湯を楽しむ会

古田織部



小堀遠州



■期 日 / 平成 30 年 11 月 18 日 (日) 9:30 ~ 15:00

■場 所 / 金剛宝山輪王寺 (半杓庵) 仙台市青葉区北山 1-14-1

■会 費 / 3,000 円 茶席は定員 (180 名程度) になり次第締め切ります

■主 催 者 / 武家の茶の湯を楽しむ会

■会 長 / 玉懸博之 (東北大学名誉教授)

■参加流派 / 織部流 小堀遠州流 石州清水流

■参加申込 / 裏面の事務局まで FAX でお申し込み下さい

- 薄茶席 / 大書院 織部流 (熊谷宗和)
- 薄茶席 / 隠 寮 小堀遠州流 (加藤宗富)
- 濃茶席 / 半杓庵 石州清水流 (白木岳斎)

政宗公は、「伊達な文化」を華開かせ、和歌や漢詩・茶の湯・能楽・香などに才能を発揮されました。とくに当時の武士のたしなみとして、文化人との交流に欠かせなかったのが茶の湯でした。



政宗公は利休七哲の一人の古田織部とその弟子の小堀遠州、桑山宗仙と交流しました。京都から小堀遠州とも親交のあった茶人の清水道閑を招き、二代清水動閑は伊達家の茶の湯を石州流に統一しました。

ここに、政宗公にかかわりのある武家茶道三流派の茶の湯を皆様に分りに楽しんで頂きたいと存じます。